中津小学校

所在地	〒531-0071　北区中津3-34-18
電話番号	06-6371-2047
校長名	三辻　文子
U R L	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e511012

教育目標

人間性豊かな子どもを育てる
な かよく助け合う子
か んがえて正しく行う子
つ よい体にきたえる子

沿　革

明治 7年 9月	西成郡第三区第五番小学校として創立
明治22年 4月	市町村制実施　中津村誕生
	西成郡中津村立光立寺尋常小学校と改称
明治37年 4月	学校創立記念日を4月24日と制定
昭和16年 4月	大阪市中津国民学校と改称
昭和20年11月	中津南国民学校統合
昭和22年 4月	大阪市立中津小学校と改称
昭和29年 4月	中津南小学校独立
昭和34年 1月	校歌制定
昭和41年 4月	標準服を決定
昭和49年 3月	創立100周年記念式典挙行
昭和62年 9月	新校舎竣工移転
平成 5年 5月	創立120周年記念式典挙行
平成 4年~7年	「なかよしパーク」「ふれあいホール」
	「多目的室」「ふれあいの森」「ひかり庭」完成
平成16年 1月	創立130周年記念式典　および
	エレベーター竣工式典挙行
平成22年 4月	大阪市立中津南小学校と統合
平成26年 3月	木製アスレチック遊具等設置
平成28年	「ふれあいホール」「バナナホール」改修
令和 5年 11月	創立150周年記念式典

学校運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

○令和7年度の全国学力・学習状況調査及び校内調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
○令和7年度の全国学力・学習状況調査及び校内調査の「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上(1)】

○令和7年度の全国学力・学習状況調査の平均正答率5割以下の児童を、令和4年度より5ポイント減少させる。
○令和7年度の小学校経年調査及び校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広めたりすることができている」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上(2)】

○令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査及び校内調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることが好きですか」に対して、最も肯定的に答える児童の割合を83%以上にする。
○規則正しい生活を身に付けている児童の割合(全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」それぞれに対して、肯定的な回答をする児童の割合及び校内調査(保護者)を令和7年度調査において90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

○授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。
○ゆとりの日を週1回設定する。学校閉庁日については、夏季休業期間中は5日以上、冬季休業期間中は3日以上設定する。
○令和7年度末の校内調査において、「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	算数
67	71

平均正答率(%)

結果の概要・取組の成果と課題

平均正答率を全国と比較すると、国語−0.7%、算数+7.6%となり、国語科はほぼ同水準(大阪府より+1%)、算数科は、全国平均を上回っている。

本校が日常的に教育活動で取り組んでいる朝の読書活動や読み聞かせ、また、昼のスマイルスタディタイムでの自主学習など、「言語力」を生かして、筋道を立てて思考や説明する力が身についている。

また、継続して習熟度少人数授業に取り組んでいるため、個に応じたきめ細やかな指導の充実が、児童の学習意欲の高まりを感じられる結果となった。

教科に関する調査より、各教科において全国・大阪府の平均正答率からの分析により、以下の点について成果が見られた。

[国語]問題2一(2)「情報と情報との関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる。」、問題3二(2)「人物像を具体的に想像することができるかどうかをみる。」において、全国・大阪府の平均正答率を大きく上回った。これは、本校が取り組んでいる読書の時間の確保や読み聞かせ、読書環境の充実により、言葉のもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養うことができたと考えられる。

[算数]問題4(2)「速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察できるかどうかをみる。」、問題5(4)「示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断できるかどうかをみる。」では、全国・大阪府の平均正答率を大きく上回った。これは、習熟度少人数授業に取り組み、個に応じたきめ細やかな指導の成果の現れである。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子	14.11	17.00	27.76	41.11	40.83	9.87	145.67	17.72	47.88
女子	15.80	17.20	33.12	44.75	38.75	9.64	146.88	14.67	56.00

(種目別平均値)

結果の概要・取組の成果と課題

今年度の調査の結果において、体力合計点において、男子は、全国・大阪市を下回っており、女子は、全国・大阪市を上回っている。

また、児童質問紙においては、「運動やスポーツをすることは好きですか。」の質問に、肯定的な回答をする児童の割合は、男子93.4%、女子88.0%であった。また、「体育の授業は楽しいですか。」の質問に、肯定的な回答をする児童の割合は、男子94.1%、女子96.0%であった。体育の授業が楽しいと感じるのは、「体を動かしてすっきりした気分になったとき。」と回答する児童の割合は、男子94.4%、女子96.0%であった。

さらに、1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合は、男子100%、女子92.0%であった。これらのことから、男女共に身体を動かすことへの意欲と感心もっていることが分かる。

本校では、全校での「長なわ週間」、「かけ足週間・記録会」、トップアスリートによる、「夢・授業」、「ふれあい事業」など、体育的行事を計画して、児童が運動やスポーツの楽しさを味わうことができるようにした。体験学習で身につけた力を存分に発揮できように運動会や体育学習の内容を工夫した。

また、年間を通して外遊びを励行したことや身体の動かし方を考える指導を積み重ねたことで、男女ともに身体を動かすことへの高い意欲と関心をもつことができた。身体を動かすことの楽しさや大切さを全教職員で共有し、児童の健康的な身体つくりへの取り組みを継続できたことは、今後に繋がる成果となった。

さらに、地域でのクラブチームが盛んであり、児童の多くは所属している。1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合が、全国・大阪市を上回っているのは、地域・保護者のご尽力の結果である。

今後も地域・保護者・学校が連携し、校内の体育的行事の見直しを継続しつつ、日々の体育科指導を充実していく。

標準服

帽子(黄)、シャツ・ブラウス(ベージュ)、上衣(茶色)、ズボン・スカート(茶色)

夏

冬

体験的な学習

1年　学校たんけん

2年　いのちのふれあい授業

3年　もち焼き体験

4年　柴島浄水場見学

5年　自然学習

6年　トップアスリート夢授業

本校は、体験的な学習の充実に取り組んでいます!　詳しくは、学校ホームページをご覧ください!!

※ 表の取組は令和6年度を基本としたものです。

4月	学校探検(1・2年)	10月	芸術鑑賞会(1〜4年) 中津支援学校との交流(2年) 修学旅行(6年)
5月	あべのハルカス見学(3年) 焼却工場見学(4年)　運動会(全学年)	11月	町たんけん(2年) 南蛮文化館見学(6年)
6月	町たんけん・大阪シティバス見学(2年) 浄水場見学(4年)　自然学習(5年) 芸術鑑賞会(5・6年)　大阪城・ピース大阪見学(6年)	12月	中学校模擬授業体験・クラブ見学(6年)
7月	着衣泳(5・6年)	1月	くらしの今昔館見学(3年) 車いす体験(5年)
9月	地域の高齢者への手紙(全学年)	2月	いのちのふれあい授業(2年) 地域とのふれあい学習(3年)　卒業遠足(6年)

年間通して…さつまいもを育てよう(1年)野菜を育てよう(2年)花いっぱいプロジェクト(3年)

大阪市立中津小学校　検索